



「浜松市の豊かな保育施策」を求める陳情書

一子どもたちの健やかな成長と希望ある子育てのために一

団体名 浜松市保育団体連絡会

所在地 浜松市中区上島2-13-35

代表者 西河 弘行



陳情趣旨

どんな地域どんな家庭に生まれても、すべての子どもたちは幸せに生きる権利があります。国や市町の宝である今を生きる子どもたちを、豊かに育てることは私たち大人の責任であり、よりよい保育を次世代の子どもたちに残していくことは、社会の責任です。

浜松は「政令市における幸福度ランキング」で1位の座に輝きました。今後さらに人口構成が最適化し子育て世代の生活基盤を安定させるために、保育施設等の施設整備と共に保育士の確保が急務です。

国では保育士の処遇改善と併せてキャリアパスの仕組みを作り、「保育の質」に目を向け始めています。キャリアパス研修を受講するには現場を離れることとなり、予備保育士の確保・充実が喫緊の課題です。

また、公立保育園は貧困世帯や外国人の子どもたちを受け入れ、浜松の福祉を支えるセーフティネットの役割を担ってきました。その公立保育園では、現在駐車台数の不足や駐車スペースの狭さから地域住民の苦情や警察の指導を受けた園が複数あり、駐車場の整備が必要です。

どんな保育施設に入所しても十分な質の保育が受けられ「子育てしやすい浜松」になりますよう、以下の点について陳情いたします。

陳情項目

1. 保育士確保のために、浜松市単独補助金の増額を求めます

現状整備されている補助金（予備保育士雇上費や産休代替職員雇上費）では、補助単価の低さから、実人件費との差が生じています。在園児下の子の優先利用支援事業（H30～市単独補助金）と同様に、施設が人件費支出した額を補助金交付していただけるようお願いいたします。

2. 公立保育園の送迎駐車場台数増の施策を求めます

定員8名に1台は必要とされている送迎駐車場ですが、定員100名以上で駐車台数が5台以下の公立保育所が複数あり、近隣住民からの苦情、駐車待ちの車への追突や追越し車の交通事故の危険があり、近隣住民と園児の安全のため、駐車場確保の施策をお願いします。

<補足説明書類>

保育士確保のために、浜松市単独補助金の増額を

保育士確保の困難さから、派遣や人材紹介業者に頼り、紹介料（年収の30%費用等）の経費をかけて保育士確保をしている園も多い。以下に、現在の補助金の制度を2つ説明する。

① 産休代替等職員雇上費（市単独事業）

産休保育士・栄養士の代替職員を雇上げた場合に市単独の補助金が出る。

・現状の補助額

平成29年度	時間単価807円×1日における勤務時間数×勤務日数
平成30年度	時間単価832円×1日における勤務時間数×勤務日数

※時間単価は、いずれの年度も静岡県最低賃金

- ・保育士の専門性や時差出勤を考慮し、この単価より高い時給で雇用（不足分は園で負担）。
- ・代替職員が有給をとった場合の件費は、勤務日数として算定されないため、園が全額負担。
（労基法では6か月以上の雇用者には10日の有給休暇を付与が義務づけられている）

職員が安心して産休や病休をとり、復帰して働き続けることは、保育の質向上となり、子育てしながら働ける職場にしていくことが、保育士不足を解消することにもつながる。

② 予備保育士雇上費（市単独事業）

国の保育士配置基準を上回る園には、2名まで予備保育士雇上補助金が出る。

・現状の補助額

平成29年度	短大卒保育士給与月額167,600円×16.3ヶ月=2,731,000円
平成30年度	短大卒保育士給与月額168,600円×16.3ヶ月=2,748,000円

※16.3ヶ月=12ヶ月+賞与4.3ヶ月

年齢	0歳	1, 2歳	3歳	4, 5歳
国の配置基準	3:1	6:1	20:1 (15対1に補助有)	30:1

- ・こどもの成長、安全のため、ほとんどの園が、国基準より多く保育士を配置している。
- ・予備保育士の単価が初任給と同等であるため、差額は園で負担。
- ・この補助金に、配置基準の緩和はもちろんのこと、キャリアアップ研修で不在の保育士補充、有休職員の補充、11時間開所の対応（保育士の労働を8時間とし3時間分が足りない為）、担任の事務時間の保証（勤務時間内に現場から離れての書類作成）なども含まれている。

公立保育園の送迎駐車台数増を

市内・公立保育園21園のうち、老朽化もさることながら、深刻なのは、送迎駐車場の台数の少なさである。以下、現在駐車台数が少ない園を表にした。

園名(町)	定員	駐車台数	必要台数	不足台数
西保育園(城北)	110	4台	14台	10台
江西保育園(江西)	110	4台	14台	10台
権現谷保育園(富塚)	140	5台	18台	13台
寺島保育園(寺島町・駅南)	130	6台	17台	11台
舞阪第2保育園(舞阪)	90	0台	12台	12台

※必要台数は定員8名に1台

近隣のお寺に譲らせてもらっている

- ・駐車場自体が狭く、車体が車道まではみ出してしまい過去に警察から指導が入った園がある。
- ・駐車台数が少ないために路上駐車して駐車順番を待つ車が多くなり、近隣住民から苦情が上がっている園が複数ある。
- ・路上駐車して待っている車を他車が追い越す際に、子どもが飛び出す危険性がある。